

Ⅱ. 社会貢献活動協議会会員会社の 社会貢献活動事例

平成 25 年 1 月～ 25 年 12 月の活動を記載

【 アイサワ工業株式会社 】

| | | |
|---|------|---|
| 1 | 活動名 | エコキャップ推進活動 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | ペットボトルのキャップを外して集め、再資源化することでCO ₂ を削減し、再資源化で得た売却益をもって世界の子どもたちにワクチンを届ける運動に参加している。 |
| 2 | 活動名 | 献血サポーター |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 日本赤十字社からの依頼で社員に呼びかけをし、備蓄血液不足解消に貢献するため多くの社員が参加しており、今後も日本赤十字社の活動を支援し、積極的に献血活動を行っている。 |
| 3 | 活動名 | 日本赤十字社支援自販機 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 日本赤十字社からの依頼で、活動支援金となる飲料水の自動販売機を社内に設置。 |
| 4 | 活動名 | 岡山湯郷BeLLe支援自販機 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 旧美作町と岡山県が地域振興を図ることを目的として、民間の協力も得て設立した女子サッカーチームである岡山湯郷ベルの活動支援金となる飲料水の自動販売機を社内に設置。 |
| 5 | 活動名 | 福島潟クリーン作戦 |
| | 活動時期 | 平成25年4月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 福島潟（新潟市）の清掃活動 |
| 6 | 活動名 | インターンシップ受け入れ |
| | 活動時期 | 平成25年8月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 次世代を担う学生たちに、仕事を通じて学び考える機会を、インターンシップ等により提供している。（平成25年度は徳島県阿南市・西石塚寿通污水管渠築造工事にて実施。） |

No.1



エコキャップ推進活動

No.3



日本赤十字社支援自販機

No.5



福島潟クリーン作戦

No.6



インターンシップ受け入れ

【 青木あすなろ建設株式会社 】

| | | |
|---|------|---|
| 1 | 活動名 | 避難場所草刈 |
| | 活動時期 | 平成25年9月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 東日本大震災で津波の被害を避けた、公園への進入路及び避難箇所の草刈りの実施。 |
| 2 | 活動名 | 地域住民を招いたイベントの開催 |
| | 活動時期 | 平成25年1月 |
| | 活動分野 | C. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 将来、市道となるアーチカルバートにおいて、地域住民参加の現場見学会を実施 |
| 3 | 活動名 | 町内会餅つき大会への参加、協力 |
| | 活動時期 | 平成25年12月 |
| | 活動分野 | C. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 地元町内会主催の餅つき大会に参加および、現場作業所詰所を町会役員控室として提供。 |
| 4 | 活動名 | 平成25年度第10回那須野ヶ原ウォーク参加 |
| | 活動時期 | 平成25年9月 |
| | 活動分野 | C. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 那須野ヶ原土地改良連合会主催の「那須野ヶ原ウォーク」への参加、受付応援を行った。 |
| 5 | 活動名 | 献血 |
| | 活動時期 | 平成25年8月 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 大阪本店ビルの社員を対象に集団で献血を実施。 |
| 6 | 活動名 | 平成25年度水源かん養林「水土里ネットの森」草刈 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 下流域への安定的な水の供給及びきれいな水を確保する為、水源かん養林「水土里ネットの森」を造り長期的計画（草刈・植林）による環境保全活動 |
| 7 | 活動名 | 環境保護活動 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 和白干潟（博多港近郊）のアオサの大量発生により干潟の生物に影響を与えているため、アオサの除去を行った。 |

| | | |
|----|------|--|
| 8 | 活動名 | 新濃尾防災地区における地域貢献活動 |
| | 活動時期 | 平成25年11月 |
| | 活動分野 | C. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 大江川排水路の除草及び清掃活動 |
| 9 | 活動名 | 岩手の川と海岸ボランティア活動支援 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | 河川敷清掃 |
| | 活動概要 | 釜石市桜木町～小川町 七の橋から上流150mまでの左右岸の清掃 |
| 10 | 活動名 | 農業用水利施設周辺除草作業 |
| | 活動時期 | 平成25年6月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 除草活動・地域の自然を保全し、造成施設の健全な保全管理のためダム敷地内の除草活動を実施。 |

No.2



地域住民を招いたイベントの開催

No.3



町内会餅つき大会への参加、協力

No.4



那須野ヶ原ウォークへの参加

No.6



水源かん養林の草刈

【 株式会社浅沼組 】

| | | |
|---|------|--|
| 1 | 活動名 | インターンシップの受け入れ |
| | 活動時期 | 平成25年8月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 各大学の学生を受け入れ、作業所等において実践的な就業体験活動を行った。 |
| 2 | 活動名 | 現場見学会の開催 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 高校の学生及び教員42名を招いての現場見学会を実施 |
| 3 | 活動名 | 清掃活動の実施 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 周辺地域の清掃活動を実施 |
| 4 | 活動名 | ペットボトルキャップの分別回収 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | NPO法人エコキャップ推進協会の推進するペットボトルキャップの分別回収を実施 |
| 5 | 活動名 | 献血協力 |
| | 活動時期 | 平成25年3月、8月 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 当社屋内での献血の実施 |
| 6 | 活動名 | 古切手等の寄付 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 財団法人ジョイセフ（家族計画国際協力財団）への古切手・古カードの寄付 |
| 7 | 活動名 | 使用済みメガネのリサイクル |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 使われなくなったメガネの回収、寄付。 |

| | | |
|----|------|---|
| 8 | 活動名 | 近隣地域夏祭りへの寄付・協力 |
| | 活動時期 | 平成25年7月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 大阪本店近隣である、東高津神社夏祭りへの寄付及び労務提供 |
| 9 | 活動名 | サンケイホールブリーゼへの協賛 |
| | 活動時期 | 平成25年4月から平成26年3月 |
| | 活動分野 | e. 文化・芸術・スポーツ活動 |
| | 活動概要 | 質の高い音楽、演劇、ダンス、落語、古典芸能の幅広い芸術活動が行われている、サンケイホールブリーゼへのオフィシャルサポーターとして協賛 |
| 10 | 活動名 | 地域防災協力の締結 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 名古屋支店近隣の「六反地区」と大規模災害時における支援協力（災害発生時の名古屋支店社屋1階を避難場所として提供及び備蓄飲料やAEDの提供） |

No.1



インターンシップの受け入れ

No.2



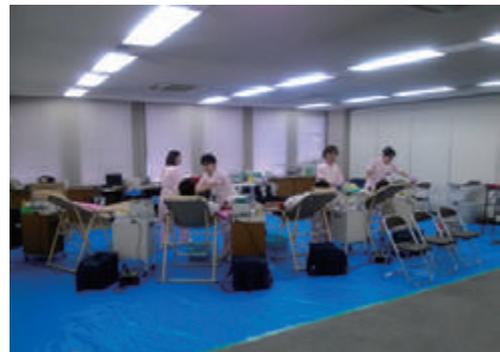
現場見学会の実施

No.3



地域清掃活動

No.5



献血活動

【 安藤ハザマ（株式会社安藤・間） 】

| | | |
|---|------|---|
| 1 | 活動名 | 「第32回明治神宮新能」奉納協賛 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | e. 文化・芸術・スポーツ活動 |
| | 活動概要 | 伝統芸能の継承と能楽振興の一助になればと始めたもので、毎年奉納協賛している。1000人の方々を無料招待している。 |
| 2 | 活動名 | 気仙沼の小学生とタグラグビー交流会 |
| | 活動時期 | 平成25年4月 |
| | 活動分野 | e. 文化・芸術・スポーツ活動 |
| | 活動概要 | 関東学院大学金沢キャンパスにて、気仙沼の小学生たちとコーチ・父母15名を招待し、当社と関東学院のラグビー部員、地元小学生とともにタグラグビーの練習や試合を行い、総勢180人の参加者が交流を深めた。被災地の子どもたちが笑顔になれるよう、ラグビーを通して教育支援を行っている。 |
| 3 | 活動名 | 農業農村ボランティア活動 |
| | 活動時期 | 平成25年1月・3月・7月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動（地域の活動への参加や協賛、施設開放、地域住民を招いたイベントの開催等） |
| | 活動概要 | つくば市南筑波土地改良区で、草刈や枯れ草の処理、用水路の清掃活動を地元のみなさんで行った。 |
| 4 | 活動名 | 「土木の日」に小学生を技術研究所に招待 |
| | 活動時期 | 平成25年11月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 「土木の日」にちなみ、土木学会関東支部と共催でつくば市立葛城小学校の4年生と5年生の総勢20名を技術研究所に招待し、体験学習会を行った。 |
| 5 | 活動名 | 被災地（宮城県気仙沼市）でのボランティア活動 |
| | 活動時期 | 平成25年8月 |
| | 活動分野 | f. 災害救助活動/e. 文化・芸術・スポーツ活動 |
| | 活動概要 | 7月末の大雨で土砂崩れの被害を受けた牡蠣・帆立養殖場と民家の復旧作業を行った。また、ラグビー部員を中心に、被災地の子どもたちが元気になるよう、タグラグビーを通じた教育支援活動を行い、地元の小・中学生、父兄など総勢250名が参加した。 |
| 6 | 活動名 | 企業訪問学習の受け入れ |
| | 活動時期 | 平成25年12月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | NPO学校サポートセンターを通じ、長崎県立長崎南高等学校(2年生)6名の修学旅行の一環である企業訪問を受け入れ、建設業や当社の紹介、仕事へのやりがいなどについて授業を行った。 |
| 7 | 活動名 | 「ものづくり体験イベント」を開催 |
| | 活動時期 | 平成25年7月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 名古屋城本丸御殿復元工事現場で、小中学生を対象にもものづくり体験イベントを実施し40名が参加した。子どもたちにもものづくりへの興味を抱いてもらうために開催され、丸太切りと鉋掛け、柿葺きを行い、最後に桧板を使ったネームプレートづくり（本丸御殿マークの『焼印』押し）を体験してもらった。 |

| | | |
|----|------|--|
| 8 | 活動名 | 利賀湖面橋の現場見学会 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 橋の構造や工法に理解を深めてもらおうと、利賀湖面橋（富山県）に地元の小学生と中学生を招待し、完成したばかりの橋を歩いて見学してもらった。 |
| 9 | 活動名 | トッパンホールコンサートへの特別協賛 |
| | 活動時期 | 平成25年7～12月 |
| | 活動概要 | 2001年より、トッパンホールのクラシックコンサートへの特別協賛を行っている。ダニエル・ホープ（バイオリン）などをはじめとする実力派アーティストの4公演に協賛を行った。 |
| 10 | 活動名 | 仙台まち美化サポートプログラム |
| | 活動時期 | 通年（毎月1回） |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 毎月1回、当社東北支店の周辺及び避難場所を清掃している。 |

No.2



気仙沼の小学生とタグラグビー交流会

No.5



被災地（宮城県気仙沼市）でのボランティア活動

No.4



「土木の日」に小学生を技術研究所に招待

No.8



利賀湖面橋の現場見学会

【 伊藤組土建株式会社 】

| | | |
|---|------|---|
| 1 | 活動名 | エコキャップ回収活動 |
| | 活動時期 | 平成25年8月 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | NPO法人エコキャップ推進協会の推進する再資源化促進によるCO2発生の抑制、また、売却益により世界の子供たちにワクチンを届けることを目的に、会社内の4箇所エコキャップ回収箱を設置し、ペットボトルキャップの回収活動を行なっています。 |
| 2 | 活動名 | 札幌市中央区道路アダプト制度に基づく環境美化活動 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | c. 地域コミュニケーション活動 |
| | 活動概要 | 毎月20日(会社休業日は前営業日)の午前9時から約1時間程度、会社周辺の清掃活動を行なっています。活動内容は、たばこの吸殻、紙くず、空き缶、空き瓶などのごみ拾いのほか、区域内における冬季間の歩道、横断歩道への砂撒きです。 |
| 3 | 活動名 | インターンシップの受け入れ |
| | 活動時期 | 平成25年7月・8月・9月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 毎年、学生の就業意識の向上と建設業界への理解を深めてもらうことを目的に、インターンシップの受け入れを実施しています。7月～9月で6名の学生(高校生、大学生、大学院生)を受け入れ、作業所で実習を行ないました。 |
| 4 | 活動名 | 財団法人、社団法人、社会事業、地域活動・祭事等への寄付 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 各種団体、事業等に対する寄付 |
| 5 | 活動名 | 札幌市河川美化活動 |
| | 活動時期 | 平成25年11月 |
| | 活動分野 | c. 地域コミュニケーション活動 |
| | 活動概要 | 札幌市から活動支援を受け、河川の良い水辺環境を保全することを目的に、創成川(中央区北2条～中央区南2条の区間)の清掃しています。25年度は16名が参加しています。 |
| 6 | 活動名 | 山林の植樹活動 |
| | 活動時期 | 平成25年5月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 環境保全活動の一環として社会に貢献するため、当社とグループ会社で伊藤組千歳山林の植樹を97名で行いました。 |
| 7 | 活動名 | 除雪ボランティア活動 |
| | 活動時期 | 平成25年2月 |
| | 活動分野 | f. 災害救援活動 |
| | 活動概要 | 夕張市内の映画祭メイン会場となる会館および市所有倉庫の雪下ろし・除排雪ボランティア活動を42名で行いました。 |

No.2



アダプト環境美化活動

No.5



河川美化活動

No.6



山林の植樹活動

No.7



除雪ボランティア活動

【 岩田地崎建設株式会社 】

| | | |
|---|------|--|
| 1 | 活動名 | こどものまち「ミニさっぽろ2013」 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 子どもたちに職業体験を通じ、働く楽しさや大変さを学ぶ「ミニさっぽろ2013」に参加しました。当社も建設ゾーンの中に出展、レベル・光波を使用して子ども達に測量業務を体験してもらいました。子供たちは真剣な顔で測量の仕方を教わり、苦労しながら1時間余り測量の仕事に従事しました。（写真） |
| 2 | 活動名 | 通学路沿いの仮囲いにマンガ看板設置 |
| | 活動時期 | 平成25年11月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 現場の前面道路が小学校の通学路になっているため、世界各国（18の国）の人口と挨拶の言葉を書いたマンガ看板を仮囲いに設置しました。小学生には好評で、登下校時に一生懸命覚えている姿が多く見られました。（写真） |
| 3 | 活動名 | 地域の小学生を招いて現場見学会 |
| | 活動時期 | 平成25年9月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 雨竜町内の小学生を招き、現場見学会を開催しました。大型クレーンの作業状況を見学後、高所作業車に乗って高さ4mまで上がり、作業現場の風景を見てもらいました。使用した小学生用の白いヘルメットは全員にプレゼントされ、今後、防災用ヘルメットとして活用されます。 |
| 4 | 活動名 | 街路樹剪定奉仕 |
| | 活動時期 | 平成25年8月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 長沼町北3条通の通学・通園路において道路標識を覆い隠し、子供達の通学の安全を妨げていた街路樹の剪定を行いました。沿道の景観は見違えるほど良くなり、子供達も毎朝安心して通えるようになりました。 |
| 5 | 活動名 | しいたけの森づくり（ボランティア植樹） |
| | 活動時期 | 平成25年5月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 仙台市主催の「しいたけの森づくり（ボランティア植樹）」に参加し、1,500本の植樹（クヌギの木）作業に汗を流しました。 |
| 6 | 活動名 | 笠岡湾干拓地内清掃活動 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 岡山県笠岡市平成町笠岡湾干拓地において、NPO法人美しい田園21中国四国支部の取り組みとして「国営造成施設管理体制整備促進事業」の一環として地域住民と一体になり農業に対する認識を高め、環境整備を図る為に清掃作業を行いました。（写真） |
| 7 | 活動名 | 知的障害者支援施設におけるボランティア |
| | 活動時期 | 平成25年8月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 山口県岩国市にある知的障害者支援施設において、施設周辺の環境美化（草刈及び清掃作業）活動を行いました。 |

| | | |
|----|------|---|
| 8 | 活動名 | 募金型自動販売機設置による寄付活動 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 2011年2月に「公益社団法人 北海道森と緑の会」「(株)伊藤園」「岩田地崎建設(株)」の3者による覚書締結後、工事現場等に伊藤園の自動販売機を設置し、売上げの一部を北海道森と緑の会に「緑の募金」として寄付する活動に取り組んでいます。 |
| 9 | 活動名 | 地域清掃活動 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 各拠点で地域清掃活動に参加しています。代表的なものに、札幌市中央区道路アダプト制度活動、仙台市まち美化サポーター、東京都港区アダプトプログラム等がありますが、この他にも札幌の豊平川河川敷や大阪の大川河川敷遊歩道等で自主的な清掃活動を頻繁に実施しています。(写真) |
| 10 | 活動名 | インターンシップの受入れ |
| | 活動時期 | 随時 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 各大学、高等学校よりインターンシップ受入れを行っています。職場体験をしてもらうことで、建設業に対する理解を深めてもらうと同時に就職の方向性や考え方の参考になることを目的としています。 |

No.1



こどものまち「ミニさっぽろ2013」

No.2



通学路沿いの仮囲いにマンガ看板設置

No.6



笠岡湾干拓地内清掃活動

No.9



地域清掃活動

【 株式会社大林組 】

| | | |
|---|------|---|
| 1 | 活動名 | インターンシップの受け入れ |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 当社では、中高生や大学生、海外からの留学生などを対象にインターンシップを受け入れている。 |
| 2 | 活動名 | 技術研究所見学会の開催 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 当社技術研究所（東京都清瀬市）で見学会を開催し、地元の小学5年生（約160名）が参加した。この見学会は土木学会関東支部が主催する「土木の日」にちなんだもので、毎年開催している。 |
| 3 | 活動名 | キンラン観察会の開催 |
| | 活動時期 | 平成25年5月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 当社技術研究所の敷地内には「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」に認定された雑木林があり、国内絶滅危惧種のキンラン、ギンランなどが多数生育している。毎年春には、地元の自然保護団体とともに観察会を開催。今年度は60人が参加した。 |
| 4 | 活動名 | スペシャルオリンピックスを応援 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | e. 文化・芸術・スポーツ活動 |
| | 活動概要 | 「スペシャルオリンピックス」は、知的障害者の自立や社会参加を推進するために、日常的なスポーツプログラムや成果の発表の場としての競技会を提供する国際的なスポーツ組織である。当社は、スペシャルオリンピックス日本に協賛し活動を応援している。 |
| 5 | 活動名 | トップアスリートを応援 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | e. 文化・芸術・スポーツ活動 |
| | 活動概要 | 公益財団法人日本オリンピックス委員会は、トップアスリートの生活環境を安定させ競技を安定して続けられる環境を作るために、就職支援ナビゲーション「アスナビ」を運営している。当社は、トップアスリートを応援するため、スノーボード・アルペンの家根谷依里選手を「アスナビ」を通じて採用している。 |
| 6 | 活動名 | 被災地域の住民の方々との交流 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | f. 災害救援活動 |
| | 活動概要 | 福島県双葉郡川内村で、除染作業に対する住民の不安を解消するため、地域の方々との交流に取り組んでいる。今年度はゴミ拾い・道路の草刈り活動（7月）やグラウンドゴルフ大会（10月）、地元のお祭りへの出店（10月）などを行った。 |
| 7 | 活動名 | 新入職員による被災地支援ボランティア |
| | 活動時期 | 平成25年4月 |
| | 活動分野 | f. 災害救援活動 |
| | 活動概要 | 平成25年入社の新入職員のうち土木職26名が、東日本大震災の被災地である宮城県亶理郡山元町で被災地支援ボランティアに参加。側溝清掃、土中のガラスやプラスチックなどの不純物の除去など、現地の復興作業に従事した。 |

| | | |
|----|------|---|
| 8 | 活動名 | 「キッズニア」に建設パビリオンを出展 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | g. 自主プログラム活動 |
| | 活動概要 | 当社は、子ども向けの職業体験型施設「キッズニア東京」と「キッズニア甲子園」に建設現場のパビリオンを出展し、次代を担う子どもたちにもものづくりの魅力を伝えている。 |
| 9 | 活動名 | 大林財団による助成・顕彰・奨学事業 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | g. 自主プログラム活動 |
| | 活動概要 | 公益財団法人大林財団は、都市に関する学術研究の振興を図ることを目的に、都市研究に対する助成や顕彰（大林賞）を実施しており、当社はこの活動を支援している。昨年度から奨学事業を開始し、今年度は21人の大学生が奨学生に選ばれた。 |
| 10 | 活動名 | 知的障害者の雇用をサポート |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | h. その他 |
| | 活動概要 | 当社は知的障害者の雇用推進をめざして、特例子会社オーク・フレンドリーサービスを2001年に設立した。今年度は、東京、大阪、名古屋などに加え、福岡、仙台、新潟に新たに事務所を開設した。また、5人の新入社員が入社し、計60人の従業員が国内10カ所で勤務している。 |

No.2



技術研究所見学会の開催

No.3



キンラン観察会の開催

No.7



被災地支援ボランティア

No.8



「キッズニア」に建設パビリオンを出展

【 株式会社大本組 】

| | | |
|---|------|--|
| 1 | 活動名 | 財団法人 大本育英会 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 昭和37年に設立して以来、岡山県在住の岡山県出身の学生（高校生、大学生など）を対象に、奨学金を毎月支給しています。返還の義務はありません。平成25年度の年間事業費は約4300万円、支給対象者は73名です。 |
| 2 | 活動名 | インターンシップの受け入れ |
| | 活動時期 | 平成25年7月～平成25年9月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 高校生・大学生・大学院生6名を受け入れました。 岡山本店土木本部2名、安全環境品質部1名、作業所3名 |
| 3 | 活動名 | 港湾清掃活動への参加 |
| | 活動時期 | 平成25年5月～平成25年10月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 仙台港（宮城県）、馬堀海岸（神奈川県）、藤前干潟（愛知県）、水島港・玉島港・笠岡湾（岡山県）、萩港（山口県）、坂出市海岸（香川県）の清掃活動に各地区の店所より参加しました。 |
| 4 | 活動名 | 地域環境保全活動への参加 |
| | 活動時期 | 平成25年6月～平成25年10月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | いちご農家支援活動（宮城県山元町）、恵那市間伐作業（岐阜県恵那市）、水源かん養林下草刈り（熊本県阿蘇市）に各地区の店所より参加しました。 |
| 5 | 活動名 | 地域清掃活動への参加 |
| | 活動時期 | 平成25年5月～平成25年10月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 千代田区一斉清掃活動（東京都）、旧モーガン邸清掃活動（神奈川県）、両総水路清掃（千葉県）、旭川清掃活動（岡山県）、大蘇ダム周辺清掃活動（熊本県）に各地の店所より参加しました。 |
| 6 | 活動名 | 「エコキャップ運動」への参加 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 「NPO法人エコキャップ推進協会」を通じて、各店所でのペットボトルキャップの回収活動を行うことにより発展途上国の子どもたちにワクチンを贈る運動を行っています。 |
| 7 | 活動名 | 地域住民の方への社有施設の開放 |
| | 活動時期 | 平成25年10月、12月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 岡山市内の駐車場用地を地域住民の方の地域活動の場に開放しています。 10月 岡山市中央公民館文化祭の駐車場用地 12月 町内餅つき大会用地 |

| | | |
|---|------|----------------------------|
| 8 | 活動名 | 献血活動 |
| | 活動時期 | 平成25年8月 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 岡山本店において、毎年8月に献血活動を行っています。 |

No.3



笠岡湾干拓地内清掃作業

No.3



玉島クリーンアップ作戦

No.5



千代田区一斉清掃

No.5



旭川清掃活動

【 株式会社奥村組 】

| | | |
|---|------|---|
| 1 | 活動名 | 奥村記念館の運営 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 当社とゆかりの深い奈良市に開館する「奥村記念館」において、施設の一部を展望フロアやレストルームとして地域住民や観光客に開放している。また、来館者にも楽しんでいただけるようアマチュア音楽家によるミニコンサートを定期的に開催している。 |
| 2 | 活動名 | 建設環境技術研究への助成 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 建設環境技術研究に係る環境負荷低減に関する諸研究を資金的に支援することにより、わが国の環境改善および保全を一層推進していくことを目指し、2007年に「公益信託 奥村組建設環境技術助成基金」を設立。対象期間においては4件(約350万円)の助成を行った。 |
| 3 | 活動名 | 東日本大震災沿岸被災地へのボランティア派遣 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | f. 災害救援活動 |
| | 活動概要 | 東日本大震災沿岸被災地(岩手県陸前高田市)に職員51名をボランティアとして派遣し、瓦礫の中から行方不明者の手がかり品を収集する活動を行った。 |
| 4 | 活動名 | インターンシップの受け入れ |
| | 活動時期 | 平成25年3月、平成25年8～9月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 各大学等からの要請により、全国の現場および東京・大阪の内勤部門においてインターンシップを希望する学生受け入れている。対象期間内に18名を受け入れ、就業体験や実習を行った。 |
| 5 | 活動名 | 建設工事現場の見学会 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 地域住民や学生等を対象に現場見学会を実施し、建設工事への理解を深めていただくとともに、見学者との良好なコミュニケーションを図っている。 |
| 6 | 活動名 | 技術研究所の研修・見学会 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 茨城県つくば市の「技術研究所」において、学生や児童を対象とした研修会・見学会を定期的に行っている。講義、施設見学、実験装置の体験などにより、業務内容や技術についての理解を深めていただいている。 |
| 7 | 活動名 | 「大阪マラソン“クリーンUP”作戦」への参加 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 大阪マラソン開催に先立ち、大阪市全域の一斉清掃活動に参加。47名の職員が本社周辺地域の清掃を行った。 |

| | | |
|----|------|--|
| 8 | 活動名 | 「奈良マラソン」への運営協力ボランティア |
| | 活動時期 | 平成25年12月 |
| | 活動分野 | e. 文化・芸術・スポーツ活動 |
| | 活動概要 | 奈良マラソンにおいて、職員40名を運営協力のボランティアとして派遣した。マラソン当日の沿道整備およびコース上のコーン設置・撤去などの活動を行った。 |
| 9 | 活動名 | 地域の祭礼やイベントへの協賛寄付および参加 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 各事業所および工事所において、地域の祭礼やイベントへの協賛寄付、職員の参加により、地域とのコミュニケーションを図っている。 |
| 10 | 活動名 | エコキャップ活動 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | NPO法人エコキャップ推進協会の主催する「エコキャップ活動」に賛同し、全国の支社店でのペットボトルのキャップ収集を通じて、発展途上国の子供へワクチンを提供している。 |

No.1



奥村記念館の運営

No.3



東日本大震災被災地ボランティア

No.5



建設工事現場の見学会

No.8



奈良マラソン運営ボランティア

【 鹿島建設株式会社 】

| | | |
|---|------|--|
| 1 | 活動名 | 公益財団法人鹿島育英会の奨学援助 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 国内の大学生および外国人留学生に対して奨学援助を実施。1956年の設立以来輩出した奨学生は7,700名余り、総額は約13.9億円になっている。 |
| 2 | 活動名 | 公益財団法人鹿島学術振興財団による助成事業 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | e. 文化・芸術・スポーツ活動 |
| | 活動概要 | 1976年の設立以来都市・居住環境の整備および国土・資源の有効利用等による国民生活環境の向上、日本の学術の発展及び文化の向上発展に寄与することを目的とした助成活動を継続している。 |
| 3 | 活動名 | 公益財団法人鹿島美術財団による助成事業 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | e. 文化・芸術・スポーツ活動 |
| | 活動概要 | 1982年の設立以来、美術の振興を図り日本文化の向上と発展に寄与することを目的として助成を継続している。 |
| 4 | 活動名 | 公益財団法人渥美国際交流財団による助成 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 1994年から、奨学支援事業と、元奨学生が中心となって活動している「関口グローバル研究会」を中心に行う留学生を通じた国際交流事業を行っている。これまでに40余りの国・地域から229名の奨学生を助成しており、交流活動では発信も積極的に行っている。 |
| 5 | 活動名 | 次世代教育のための現場見学・職場体験の受入れ |
| | 活動時期 | 平成25年1月～平成25年12月 随時 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 地域の方々に長く使われる建設構造物のできる過程を見て、現場に従事する社員と対話することで事業そのものへの理解を深めてもらえるよう努めている。また、総合学習や修学旅行のプログラムに組み込まれた職業体験等の受け入れを通じて建設業を知ってもらうように活動をしている。 |
| 6 | 活動名 | 教員の民間企業研修受入れ |
| | 活動時期 | 平成25年8月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 財団法人経済広報センターが主催する「教員の民間企業研修」について、継続して受け入れを行っている。次世代の教育に従事する教員の方々に、建設業や鹿島について知ってもらい、建設現場を実際に見聞きしてもらうことで、教育現場での伝達に役立ててもらおうよう企画している。 |
| 7 | 活動名 | 東日本大震災の瓦礫処理業務における復興支援活動 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 本業務終了後に作業員が再就職できるよう技能講習やパソコン教室を開催したり、JV事務所内に地元企業提携コーナーを設けて地元の特産品の販売や、地元観光協会や商工会議所と連携して定期市を開催するなど、地元経済の活性化のための活動を行っている。 |

| | | |
|----|------|---|
| 8 | 活動名 | 建設現場の周辺における交通安全確保のための活動 |
| | 活動時期 | 平成25年1月～平成25年12月 随時 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 建設現場では重機やトラックなど多くの大型車両が入りし1日の作業前後には特に集中するため、近隣住民の方々の通勤や通学に重なる場合など、事前に協議をしたうえでルートや時間帯を調整している。また現場周辺の誘導を独自に行うことで安全・安心を確保している。 |
| 9 | 活動名 | 本支店及び建設現場周辺の快適な街づくり活動 |
| | 活動時期 | 平成25年1月～平成25年12月 随時 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 本支店所在地や現場周辺の役所、町内会、商店会主催の清掃活動に積極的に参加すると共に、建設現場においては労働環境だけではなく、作業を行う現場敷地周辺の環境保全のために各現場で日時などを決めて清掃活動を行っている。 |
| 10 | 活動名 | 様々な環境保全活動への参加 |
| | 活動時期 | 平成25年1月～平成25年12月 随時 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 建設事業を通じた環境保全・環境創造に加えて、地元の植樹や植林・伐採等の活動に応じるなど、各地域に根ざした環境活動を行っている。自社の社有林の維持管理を通じた活動や、その経験を活かした地域への展開を継続している。 |

No.5



完成した東京駅丸の内駅舎を見学

No.6



教員が建築現場を見学する様子

No.7



工事事務所で定期市を開催

No.10



社宅で環境教育として巣箱を制作

【 鹿島道路株式会社 】

| | | |
|---|------|---|
| 1 | 活動名 | 鳥屋野潟周辺で清掃活動 |
| | 活動時期 | 平成25年4月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 北陸支店と新潟営業所は新潟市中央区の鳥屋野潟沿いで清掃活動を行った。可燃ごみ、不燃ごみの収集、イスやロッカーなどの粗大ごみの撤去。 |
| 2 | 活動名 | アスファルト舗装技術に関する講習会での講義 |
| | 活動時期 | 平成25年7月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 愛知県アスファルト合材協会と日本道路建設業協会中部支部との共催による「2013年度アスファルト舗装技術に関する講習会」において、中部支店水野渉工事部担当部長が「アスファルト混合物試験及び現場試験」について講義した。 |
| 3 | 活動名 | 第12回鹿島道路杯ちびっこサッカーフェスティバル2年生大会の開催 |
| | 活動時期 | 平成25年7月 |
| | 活動分野 | e. 文化・芸術・スポーツ活動 |
| | 活動概要 | 通常の公式試合に出場できない小学校2年生以下の大会で、子供たちに試合経験を積ませるために2002年から北海道営業所において毎年開催している。今回は24チーム、324人の子供たちが参加した。また、5月には高橋はるみ北海道知事より感謝状が授与された。 |
| 4 | 活動名 | 小学校のプランター撤去作業 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 札幌市手稲区の前田中央小学校で、児童と社員が協働で校舎を囲うフェンスに設置したプランターの撤去作業を行った。北海道営業所は同小学校の”花いっぱい運動”を支援している。 |

No.3



ちびっこサッカーフェスティバル

No.4



前田中央小学校プランター撤去

【 株木建設株式会社 】

| | | |
|---|------|--|
| 1 | 活動名 | 一般財団法人株木育英会 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 昭和35年に本財団を設立以来、大学生等を対象に返還義務のない奨学金を支給している。 |
| 2 | 活動名 | 協賛市民マラソン大会への参加 |
| | 活動時期 | 平成25年2月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 水戸市のPRと地元経済の活性化を目的に水戸商工会議所青年部などが主催する千波湖畔を駆け抜ける「第2回みとマラソン」大会に協賛し、当社から30名が参加した。 |
| 3 | 活動名 | 現場実務研修会の開催 |
| | 活動時期 | 平成25年3月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 橋脚の耐震補強工事の発注者である水戸土木事務所から若手技術職員（主任、技師、研修生）に対する研修会の要請があり、技術力向上と育成を図る目的で、当作業所の見学会を兼ねた現場実務研修会を茨城本店土木部長が講師を務め開催した。 |
| 4 | 活動名 | 河川敷一斉清掃奉仕活動 |
| | 活動時期 | 平成25年4月、7月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 茨城本店有志職員による桜川河川敷の清掃ボランティア活動を自主的に毎年実施している。 |
| 5 | 活動名 | 水戸市主催の河川敷一斉清掃奉仕活動への参加 |
| | 活動時期 | 平成25年11月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 水戸市が主催する桜川水系クリーン作戦に当社有志職員も参加し、一般市民と一緒に奉仕活動を実施している。 |
| 6 | 活動名 | 目白駅前清掃奉仕活動 |
| | 活動時期 | 平成25年毎月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 東京本社、東京本店有志職員による目白駅前の清掃ボランティア活動を毎月実施している。 |
| 7 | 活動名 | 献血 |
| | 活動時期 | 平成25年9月 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 茨城県建設業協会水戸支部主催の献血活動に参加した。（参加者18名） |

| | | |
|----|------|---|
| 8 | 活動名 | 平成25年度水源かん養林「水土里ネットの森」第2回下草刈りに参加 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 熊本県阿蘇市一の宮町日の尾「水土里ネットの森」下草刈り(6ha)に参加した。(2名) |
| 9 | 活動名 | みやぎスマイルサポート |
| | 活動時期 | 平成25年11月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 宮城県と自主的な清掃奉仕活動参加の協定(スマイルサポーター認定)を結び、仙台港周辺道路の清掃活動を定期的に行っている。 |
| 10 | 活動名 | 「いのちの電話」「愛の募金」等への寄付 |
| | 活動時期 | 平成25年12月 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 「茨城いのちの電話チャリティーバザー」及び公益財団法人茨城新聞文化福祉事業団「愛の募金」等に毎年寄付している。 |

No.2



協賛市民マラソン大会への参加

No.3



現場実務研修会の開催

No.4



河川敷一斉清掃奉仕活動

No.5



桜川水系クリーン作戦

【 北野建設株式会社 】

| | | |
|---|------|---|
| 1 | 活動名 | 地域密着の芸術文化振興への取り組み。 |
| | 活動時期 | 通期継続 |
| | 活動分野 | c. 地域コミュニケーション活動 e. その他 自主プログラム活動 |
| | 活動概要 | 北野文芸座（日本の伝統芸能を中心に公演）、本社屋1階の彫刻ギャラリー（地域市民に無料公開）、財団法人 北野美術館（洋画・日本画・彫刻等 所蔵約600点）、等を通じて、信州の文化振興を願い、地域メセナ活動を継続。（「メセナアワード2007」地域文化振興賞受賞） |
| 2 | 活動名 | ウインタースポーツ振興活動 |
| | 活動時期 | 通期継続 |
| | 活動分野 | c. 地域コミュニケーション活動 e. その他 自主プログラム活動 |
| | 活動概要 | 1971年、スキー部を創設。札幌オリンピック以来、冬季五輪や世界大会に日本代表選手・コーチを輩出し、複合・荻原兄弟の活躍はめざましいものがあった。現在、上村愛子・伊藤みき（モーグル）、竹内拓（ジャンプ）、渡部暁斗（複合）らが在籍。 |
| 3 | 活動名 | 地域コミュニケーション活動（地域のお祭り、イベントへの参加、協力） |
| | 活動時期 | 平成25年7月、年末年始 他 |
| | 活動分野 | c. 地域コミュニケーション活動 e. その他 自主プログラム活動 |
| | 活動概要 | 湯島天満宮信濃分社（長野市）の夏の例大祭・年末年始の除夜祭・元旦祭への運営協力。長野びんずる祭りへの協賛、参加。長野市のえびす講（11月）花火大会への寄付協力。その他。 |
| 4 | 活動名 | 長野県宝指定建造物の維持管理・保存 |
| | 活動時期 | 通期継続 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 c. 地域コミュニケーション活動 |
| | 活動概要 | 長野県宝指定建造物でもある「旧ダニエル・ノルマン邸」「旧長野県師範学校教師館」の維持管理および保存。 |
| 5 | 活動名 | 血液センターへの献血活動 |
| | 活動時期 | 通期継続 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 本社（長野）にて、血液センター献血車にて献血。 |
| 6 | 活動名 | 冬季地域除雪活動の応援 |
| | 活動時期 | 通期継続 |
| | 活動分野 | c. 地域コミュニケーション活動 d. 災害救援活動 |
| | 活動概要 | 冬季間、本社（長野）にて、除雪重機を待機させ、大雪に備え地域の除雪活動を支援。 |
| 7 | 活動名 | 地域清掃・美化活動への参加 |
| | 活動時期 | 通期継続 |
| | 活動分野 | c. 地域コミュニケーション活動 |
| | 活動概要 | 事業所周辺の地域清掃活動への参加。（中央区「まちかどクリーンデー」など） |

| | | |
|----|------|---|
| 8 | 活動名 | エコキャップ運動 |
| | 活動時期 | 通期継続 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | ペットボトルキャップ回収による再資源化 |
| 9 | 活動名 | 地域総合防災訓練への参加・AED設置 |
| | 活動時期 | 平成25年9月 |
| | 活動分野 | c. 地域コミュニケーション活動 d. 災害救援活動 |
| | 活動概要 | 例年、銀座地区総合防災訓練に参加。社内および社宅にAED設置。 |
| 10 | 活動名 | 救命救護訓練を通じた救命技能の普及（東京消防庁） |
| | 活動時期 | 通期 |
| | 活動分野 | d. 災害救援活動 |
| | 活動概要 | 定期的に消防庁による普通救命講習を実施し、役職員に「救命技能認定」の取得を促し、災害時の地域での救命救護活動に生かす。 |

No.1



芸術文化振興活動・北野文芸座

No.1



芸術文化振興活動・北野美術館

No.3



湯島天神信濃分社例大祭 運営協力

No.10



救命技能講習・東京消防庁

【 株式会社熊谷組 】

| | | |
|---|------|--|
| 1 | 活動名 | 障害者スポーツ大会の運営ボランティアに参加（東京） |
| | 活動時期 | 平成25年9月・10月（2回） |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 駒沢オリンピック公園で開催された全国障害者スポーツ大会の運営ボランティアに熊谷組グループとして合計6名が参加した。当社関係者は会場内に設置するドリンクコーナー運営の係りを担当し、練習・試合後の競技者の水分補給のお手伝い等を行った。 |
| 2 | 活動名 | 地元小学校に対して環境学習を実施（東京） |
| | 活動時期 | 平成25年6月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 弊社に隣接する小学校の児童を対象に当社社員が先生となり、環境学習を実施した（今年で5年目）。学習テーマは「もったいない！」で、レジ袋の消費が石油のむだ遣いにつながること等で、児童が当社のマーク入りエコバッグに絵を描き、世界に一つだけのマイバッグを作成した。 |
| 3 | 活動名 | 落書き消し活動に参加（名古屋） |
| | 活動時期 | 平成25年4月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 地域落書き消し活動に当社社員が参加した。この活動は、明るく安全で地域の温かみを感じるまちをつくる為のもので、落書きを①新たにペンキを塗り直す②専用洗剤で消す③違法シールを剥がす等の作業を行った。地域の方とも和気藹々とした環境の中で活動を行った。今後も継続的に参加予定。 |
| 4 | 活動名 | 広島市「グリーンパートナー事業」に継続参加中（広島） |
| | 活動時期 | 平成25年11月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 広島市のグリーンパートナー事業に参加し、市内の平和大通りの花壇の花の植え替えを行った。この活動は今年で8年目となる継続した活動で、当社は花壇を管理している。各部署の持ち回りで花壇の管理を行う。 |
| 5 | 活動名 | 鳥取砂丘の除草ボランティアに参加（鳥取） |
| | 活動時期 | 平成25年8月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 弊社関係者約80名が鳥取砂丘の除草ボランティアに参加した。この活動は、鳥取砂丘の景観保全の為の活動で、今年で11年目の継続した活動。 |
| 6 | 活動名 | 「ラブアース・クリーンアップ2013」に参加（福岡） |
| | 活動時期 | 平成25年7月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 福岡市で開催された「ラブアース・クリーンアップ2013」に参加した。今年は九州支店近くの公園会場近くにおけるタバコの吸殻、紙くず、空き缶、空きビン他、さまざまなゴミを回収し、参加社員が一体となって気持ちよく活動するとともに、環境への意識も高く持つことができた。 |
| 7 | 活動名 | 広瀬川河川清掃に参加（仙台） |
| | 活動時期 | 平成25年3月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | NPO法人「水環境ネット東北」主催による広瀬川の河川敷清掃に職員会の活動として参加した。当日は、空き缶やタバコの吸殻を始め、小型バイクやドラム缶の蓋なども拾い、清掃を行った。 |

| | | |
|----|------|---|
| 8 | 活動名 | 大阪市一斉清掃「大阪マラソン“クリーンUP”作戦」に参加（大阪） |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | この活動は「大阪マラソン」開催前の1週間に、マラソン参加者や観客をきれいな街で迎えるために公共スペースを清掃する大阪市が主催する取り組み。活動参加者が公共スペースの中から場所・日時を選び清掃する。当社は第1回目の開催から継続して参加しており、今回で12回目となる。 |
| 9 | 活動名 | 新宿区主催「まちの先生見本市」に参加、出展（東京） |
| | 活動時期 | 平成25年2月 |
| | 活動分野 | e. 文化・芸術・スポーツ活動 |
| | 活動概要 | このイベントは教育現場の「学校の先生」の学習に寄与する目的で事業者・環境団体・行政等が「まちの先生」として児童、生徒に展示・ワークショップ・体験学習を行うもの。当社は”きれいな水の大切さ”や”ヒートアイランド対策”を目で見て、手で触れて実感してもらうべく展示を行った。 |
| 10 | 活動名 | 台北市（台湾）で環境表彰を2件受賞（華熊營造）（海外） |
| | 活動時期 | 平成25年2月 |
| | 活動分野 | h. その他 |
| | 活動概要 | 当社グループ会社の華熊營造股份有限公司の基泰台大作業所が、地域の道路清掃作業活動道路（年間清掃距離：累計88km）に対して台北市から表彰を受けた。また同じく台北市の佳緯建設天母住宅新築工事作業所が、現場仮囲いの緑化美化運動に対して特に優れているとして環境表彰を受賞した。 |

No.2



地元小学校に対して環境学習

No.4



グリーンパートナー事業

No.5



鳥取砂丘の除草ボランティア

No.10



台北市で環境表彰を受賞

【 株式会社鴻池組 】

| | | |
|---|------|---|
| 1 | 活動名 | 地元秋祭りへの参加 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 名塩八幡神社（兵庫県西宮市）の秋祭りでは近隣7つの町会が自慢の地車（だんじり）を曳き廻して競い合います。当社の現場がその町会内に位置していることから祭りに参加し、地元の皆さんと協同で地車の曳き廻しを行わせていただき、コミュニケーションを深めております。 |
| 2 | 活動名 | 防災訓練への参加 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 日本福祉大学様（愛知県美浜町）が主催した防災訓練に参加し、当社は炊き出し訓練（焼きいも）と、体育館内に段ボールによる避難ブースの開設・運営訓練などに協力いたしました。美浜町職員の方々をはじめたくさんの方に来場いただき、安全と防災に対する意識の高揚に協力させていただきました。 |
| 3 | 活動名 | 親子現場見学会の開催 |
| | 活動時期 | 平成25年8月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 地下トンネル工場の現場で地元親子を対象とした現場見学会を開催しました。共同溝に関心をもっていただき、その必要性を理解いただくことを目的にトンネルができるまでの手順や建設機械の仕組みを実際に触れながら勉強していただきました。 |
| 4 | 活動名 | 事業所周辺の清掃作業 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 名古屋支店では定期的に事業所周辺の清掃活動をおこなっています。清掃活動を通じ、地域環境への配慮、美化意識の高揚をはかっています。 |
| 5 | 活動名 | 区民祭りへの参加 |
| | 活動時期 | 平成25年10月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 東京本店が位置する江東区が主催する区民祭りへボランティアとして参画致しました。ごみステーションでのごみの分別についての案内・指導、駐輪場・バイク置き場での整理・誘導などを行い、地域の方々との交流を深めました。 |
| 6 | 活動名 | 献血協力 |
| | 活動時期 | 平成25年6月 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 毎年、日本赤十字社血液センター様に協力させていただく形で、献血活動を行っています。近隣企業の方々にもご参加いただいております。 |
| 7 | 活動名 | 農村地域振興への取り組み |
| | 活動時期 | 平成25年3月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 鴻池組では美しい田園の創造・都市と農村の共生・国土の保全・地域社会の健全な発展に寄与することを目的とした活動をおこなっており、ゴミの不法投棄が多く、環境の悪化が懸念されている、巨椋池干拓地（京都府宇治市）の水路周辺の清掃活動を行いました |

| | | |
|----|------|---|
| 8 | 活動名 | 「書き損じキャンペーン」への協力 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 社団法人日本ユネスコ協会連盟の「世界寺子屋活動」に賛同し、社内で集めた書き損じ未使用ハガキを同団体へ寄付しています。50円ハガキは実質45円の寄付となります。 |
| 9 | 活動名 | 「チャリティカレンダー市」への協力 |
| | 活動時期 | 平成25年1月 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 毎年1月初旬に開催される特定非営利活動法人日本災害救援ボランティアネットワーク主催のチャリティバザーに社内の余剰カレンダーを無償提供しています。その収益金は、国内外の災害被災者支援活動等に利用されています。 |
| 10 | 活動名 | エコキャップ活動 |
| | 活動時期 | 通年 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | NPO法人エコキャップ推進協会の推進するペットボトルキャップ収集活動に賛同し、収集活動をおこなっています。 |

No.1



地元秋祭りへの参加

No.2



防災訓練への参加（炊出配付）

No.3



親子現場見学会の開催

No.4



事業所周辺の清掃作業

【 五洋建設株式会社 】

| | | |
|---|------|--|
| 1 | 活動名 | 技術研究所で「土木の日」見学会を開催 |
| | 活動時期 | 平成25年10月・11月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 11月18日の「土木の日」にちなんで、技術研究所（栃木県那須塩原市）にて、10月10日に那須塩原市立大山小学校3年生109名、11月11日にふたば幼稚園児童56名を招いて技術見学会を開催しました。当日は船の模型を水槽内に浮かべる実験やコンクリート破壊実験等を見学しました。 |
| 2 | 活動名 | インターンシップの受け入れに協力 |
| | 活動時期 | 平成25年8月～平成25年12月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 国内及び海外の工事事務所及び技術研究所にて学生を受け入れました。期間中、現場では施工現場の一連の流れを学び、技術研究所では各種実験や東日本大震災での津波の解析や技術資料の作成等をしてもらいました。 |
| 3 | 活動名 | BCP訓練・避難訓練を実施 |
| | 活動時期 | 平成25年9月 |
| | 活動分野 | f. 災害救援活動 |
| | 活動概要 | 9月2日、全社で大規模地震を想定したBCP訓練を実施しました。当日は防災対策への意識を高めるべく安否確認メール、消火訓練、本社においては避難先である小石川後楽園への避難訓練、物資調達、要員派遣、AED訓練などを行いました。 |
| 4 | 活動名 | 新潟夏祭りの催し「新潟民謡流し」に参加 |
| | 活動時期 | 平成25年8月 |
| | 活動分野 | c. 地域社会の活動 |
| | 活動概要 | 北陸支店有志とその家族18名で、約1万3千人が参加する日本最大級の新潟夏祭りの催し「新潟民謡流し」に参加し、夕暮れの駅前大通りにおいて約2時間新潟甚句を踊りました。 |
| 5 | 活動名 | 「ごみ・ゼロクリーンウォークに参加 |
| | 活動時期 | 平成25年6月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 広島市環境局主催の「2014年度ごみゼロ・クリーンウォーク」に参加しました。きれいなひろしま・まちづくり市民議会主催で広島市内中心部のごみを拾って歩くクリーンウォークが実施され、中国支店の有志職員とその家族33名で参加しました。 |
| 6 | 活動名 | 「人権啓発トップ層研修会」の開催 |
| | 活動時期 | 平成25年12月 |
| | 活動分野 | h. その他 |
| | 活動概要 | 本社にて人権啓発トップ層研修会が開催されました。経営・管理者層自らが高い人権意識を持ち、明るく活気があり働きがいのある職場環境づくりを率先垂範できるよう、外部講師を招き毎年実施しており、今年はソニーの女性管理職の方に講演していただきました。 |
| 7 | 活動名 | 献血活動への協力 |
| | 活動時期 | 平成25年7月 |
| | 活動分野 | a. 社会福祉活動 |
| | 活動概要 | 中国支店（広島県広島市）にて日本赤十字センターの皆様を招き献血活動を実施しました。中国支店の有志と洋伸建設の有志より28名の社員が協力しました。 |

| | | |
|----|------|--|
| 8 | 活動名 | 都立潮風公園にて清掃活動を実施 |
| | 活動時期 | 平成25年7月 |
| | 活動分野 | d. 環境活動 |
| | 活動概要 | 東京土木支店の有志とその家族130名で、臨海副都心海上公園エリアに属する都立潮風公園(東京都品川区)の清掃活動を行い、90リットルのゴミ袋50袋分のゴミを拾いました。 |
| 9 | 活動名 | 「海の建設工事現場見学会」の開催 |
| | 活動時期 | 平成25年6月 |
| | 活動分野 | b. 教育活動 |
| | 活動概要 | 文京区の特定非営利活動法人「環境ネットワーク・文京」に協力して、東京港のコンテナふ頭工事現場にて「海の建設工事現場見学会」を開催しました。主催者が募集した小学生とその保護者31名が参加し、東京港の歴史を説明した後現場内へ入り、大型建設機械等を見学しました。 |
| 10 | 活動名 | 東京シニア自然大学で企業と生物多様性をテーマに講義 |
| | 活動時期 | 平成25年6月 |
| | 活動分野 | g. 自主プログラム活動 |
| | 活動概要 | 健康で充実したシニアライフを応援することを目的に、公益社団法人日本環境教育フォーラムが主催し開催している「東京シニア自然大学」で「企業と生物多様性」をテーマに講義を行い、建設業が取り組む「生物多様性の保全および持続可能な利用の実践」紹介しました。 |

No.1



技術研究所で土木の日見学会を開催

No.3



BCP訓練・避難訓練を実施

No.4



新潟夏祭り 民謡流しに参加

No.8



都立潮風公園にて清掃活動を実施